



みつみ福祉会情報誌

フォーミー・トゥーミー

2022年1月 vol.43



Contents

- | | | | |
|----------------------------|----------|---|---|
| 理事長挨拶 | 理事長 吉見直人 | … | 2 |
| 各施設のトピックス | | … | 3 |
| 後援会報告書
(R2決算・R3予算・資産状況) | | … | 6 |
| 戸田地域合同避難訓練の様子 | | … | 8 |



年頭のごあいさつ

理事長 吉見直人

あけましておめでとうございます。

新たな年の初めに際し皆様が輝く良い年になりますよう心よりお祈りいたします。

令和2年以降、新型コロナウイルスによる感染防止対策により、私たちの生活は、「密を避ける、手洗い消毒、マスクの着用」が新たな生活様式となっています。

ご利用いただいている方々にとっては、面会の制限や、外出を含めた行事の自粛など、楽しみや日常が大きく変化しました。

福祉の現場では、支援や介護をなくすことはできません。また、おそらくすべての福祉事業者が、現場にウイルスを持ち込まないことを徹底されており、職員スタッフの精神的な負担は増しています。そのような中でも、笑顔を絶やさず、ご利用者の思いに寄り添いながら、幸せを感じていただくためにどうすればよいのか、今日も誰かがどこかで懸命に考えながら働いています。

私たちは、新たな日常の中でご利用者お一人お一人の思いをくみ取りながら、ご本人にとっての最善を常に考えていく必要があります。必要となるのは、私たち職員スタッフの創意と工夫です。

今年の干支、寅年には「新たな成長を遂げる、これから成長する物事の象徴が生まれる」という始まりの意味があると伺いました。

日々の小さな関りや考え方、創意と工夫がやがては、大きく実を結ぶことを祈念して、年頭の皆様へのごあいさつとさせていただきます。



各施設のトピックス

おがわの里

特別養護老人ホームおがわの里では、12月にクリスマス会と新年に向けて正月飾り作りを行いました。クリスマス会ではサンタに扮した職員が各ユニットをまわり、プレゼントを手渡したり、一緒に写真を撮ったりしました。また、おやつ時間を活用し、クリスマスケーキを皆さんで頂きました。正月飾り作りでは、参加された方一人ひとりが松の葉や水引をオアシスに自由に生けられました。完成した正月飾りは各ユニットや施設の玄関に飾らせて頂きました。



ききょうの杜

例年にない大雪のなか、年の瀬の雰囲気味わっていただきたく「クリスマス忘年会」と「お餅つき」を行いました。クリスマス忘年会ではクリスマスらしい献立やケーキを召し上がっていただき、サンタクロースと記念写真を楽しんでいただきました。

お餅つきではご利用者様の「よいしょー」の掛け声のなか、ご利用者様と職員が一緒になって楽しみました。嚥下機能や咀嚼に不安な方にも安全に召し上がって頂けるよう配慮し、きな粉餅とあんこ餅を召し上がっていただき、「お餅やぁ」と喜んでいただきました。「来年はコロナ終わるかな」と願いを込めながら年末の行事を楽しみました。



春日育成苑

春日育成苑では日中活動の一つに農耕作業があります。今年は数種類のサツマイモを愛情込めて育て10月にたくさん収穫することができました。収穫したサツマイモについてはご利用者の食事として提供しました。

また、ある職員より、大阪にて様々な人々を支える活動に取り組まれている「ごはん処おかえり」の代表の方に活用して頂けないかと提案して頂きました。

定期的に全国の支援者から届く食材で「無料弁当配布」の活動をされており、春日育成苑からお届けしたサツマイモは12月初旬に500食のお弁当の具材に使用されたようです。



春日学園

12月24日は毎年恒例行事のクリスマス会です。春日学園の一大イベントであり、子ども達も開始前から「今年は何があるのかな?」と楽しみにしていました。歌にダンスに、春日学園オリジナルのゲームもたくさんあり、職員も全力で楽しみ大盛り上がり!

25日の朝にはクリスマスプレゼントが一人一人に行き渡り、布団から起きプレゼントを見つけると皆さんとても喜んでいました。

25日の昼食はクリスマスランチでした。フランス料理のように一品ずつ運ばれ、豪華料理を堪能していただきました。



兵庫サポートセンター グループホームみつみ

グループホームみつみでは、10代~80代まで幅広い年代のご利用者が生活されています。コロナ禍による生活への影響は大きいですが、一日も早くふだんの暮らしに戻れることを願いながら皆様元気に過ごされています。



写真左 車いすバスケットボール体験教室：パラリンピックに負けない白熱したプレーが出ました! / 写真中 生郷アートフェスタ展示会：デイサービスで創作しました。地域の交流会館で展示され、とても喜ばれました(^^)/ 写真右 敬老を祝う会：いつもありがとうございます。毎日皆様の素敵な笑顔に元気を分けてもらっています♪

職員一同



各施設のトピックス

わかばこども園

12月10日 きりん組5歳児は福知山消防署に見学に行き、起震車体験をしました。

震度3の揺れを体験しましたが、アトラクション気分で乗っていた子ども達。しかし、消防士さんの話はみんな真剣に聞いていました。ガラスが割れる、物が落ちてくる、火事になるかもしれないなど地震によって起こる災害をしっかりと学習しました。避難をする時は「お(押さない)・は(走らない)・し(しゃべらない)・も(もどらない)」の約束をしっかりと頭の中に入れました。

また、起震車体験のほかにも火災時の煙体験や消防自動車の役割なども教えて頂き、5歳児にとってはとても貴重な体験となりました。



認定こども園みつみ

こども園みつみの周辺には小川小学校、久下小学校、上久下小学校があります。学期ごとに交流会を実施して、小学校へのあこがれと希望を膨らませています。2学期も各小学校と交流をして小学生になった気分を味わいました。ある小学校では、『おとうとねずみちろ』の音読を聞かせてもらいました。1年生のスラスラと読んでいく姿に子ども達もお話の中に入り込んで聞いていました。その後は1年生の作ったレストランに招待してもらい、1年生と一緒にお客さん役やお店屋さん役になり、やりとりを楽しみました。注文を聞くとスラスラと字を書く1年生の様子をじーっと覗き込んで見ている子もいました。来年のこの頃にはみんなもそうなっているのでしょうか。

養護老人ホーム 三愛荘

12月からお正月用に虎の飾りを作製しています。お花紙を丸め、模造紙に1個ずつ貼り付けて出来上がります。紙を丸める作業は途方もないですが、ご利用者同士おしゃべりをしながら楽しんで作っておられます。迫力ある虎の作品が完成し、新年を皆さんと迎えられる事を楽しみに毎日余暇活動に取り組んでおられます。

24日にはクリスマス忘年会を行いました。サンタやトナカイからのプレゼント渡しでは受け取られたご利用者様から笑顔が見られ、クリスマスの雰囲気を楽しんでいる様子でした。余興では、狼の被り物をした職員による歌を披露し、その姿に驚いた様子も見られましたが、最後には拍手が起こり喜んで頂きました。



特別養護老人ホーム 三愛荘

事業所内での避難訓練を実施しました。ご利用者様も迅速に避難され訓練も無事終了しました。その後、職員は実際に消火栓を使用して放水訓練に取り組みました。常に火災予防に心掛け天災にも備え、有事の際には落ち着いて避難誘導が行えられるよう訓練を今後も継続してまいります。(避難訓練は毎月実施しております。)



冬至を迎え寒さも厳しい季節になってきました。12月20日から24日にかけて柚子湯を実施しました。ご利用者様も柚子のかおりを楽しみながら体も心も温かくなりました…



事業所にもサンタさんがやって来ました。クリスマス会を開催しご利用者様も楽しんでおられました。ケーキタイムや職員の楽しいダンスショーもありました。

各施設のトピックス

ケアハウス とだ



11月中旬、福知山市猪崎の醍醐寺へ3グループに分かれて紅葉観賞に出かけました。いずれの日も天候に恵まれ、青空と紅葉が美しい景色を眺めたり、近くの遊歩道を散歩したり、福知山市内をドライブしたりと楽しく過ごして頂くことができました。コロナ禍のなか外出する機会が少なくなっていますが、ご利用者皆様にとって気分転換をして頂く良い機会となりました。

認知症高齢者グループホーム とだ

新型コロナウイルス・緊急事態宣言再発令に伴う感染防止対策により、ご家族・ボランティア・民生委員の方をお招きすることはできませんでしたが、9月19日に細やかではあります敬老祝賀会を開催し、入居者の方の長寿をお祝いさせていただきました。

入居者の中には百歳の長寿を迎えられた方があり、内閣総理大臣、京都府知事よりお祝いをいただかれ披露させていただきました。



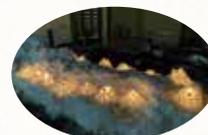
みつみ学苑

みつみ学苑では、年末に迎春のお餅つきと赤飯の炊き出しを行い、丹波市山南町小川地域でひとり暮らしをされている高齢者の方々に民生委員の方を通じて赤飯の配布を行いました。赤飯で使用したもち米と小豆はみつみ学苑がある岩屋地域で収穫されたものです。毎年多くの方にお世話になっていたこの行事も、コロナ禍によりボランティアの受け入れを中止せざるを得ない状況にありましたが、ようやく今年も新年に向けた準備が整いました。

赤飯には日中活動の取り組みの一つの【紙漉き】で熨斗を作成しました。一つひとつが手作業で、世界に一つだけの素敵な熨斗を添えることが出来ました。一刻も早く安心した生活が取り戻せますように…と祈るばかりです。



京都サポートセンター



年末、福知山市は大雪となりました。そこで、ホームの前に降り積もる雪を利用して雪灯籠を作りました。厳しい寒さの中でしたが、暖かい光の幻想に包まれました。年末には迎春準備として門松作成や餅つきを行い鏡餅やしめ縄の飾り付けなど新年を迎える準備を行いました。年始の天気予報も降雪予報でしたので初詣の代わりとして絵馬を作成し、ご利用者の皆様は健康へのお願いやコロナの終息をお願いされました。皆さまの思い・願いが届きますように。



ケアハウス 三愛荘

令和3年度もコロナ禍で、外出行事やボランティア様への依頼中止が継続しておりますが、ご利用者の皆様には、食事や園内行事で少しでも楽しんで頂ける様に、目で楽しみ・味で楽しみ・雰囲気を楽しんで頂ける様に考えてきました。

また、秋にはご家族様より紅あずま(さつまいも)を頂きましたので、スイーツデーとしておやつを作り、季節感のあるおやつを召し上がって頂いたりしております。

三愛荘ホームページ内のブログにて行事等を投稿しております。ご覧頂けると嬉しく思います。



令和2年度 みつみ福祉会後援会決算書

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
会費収入	4,827,000	4,246,000	581,000
普通会費	4,826,000	4,246,000	580,000
一般	580,000	125,000	455,000
職員	1,450,000	1,325,000	125,000
幹部職員	250,000	125,000	125,000
一般職員	1,200,000	1,200,000	0
保護者会	2,796,000	2,796,000	0
ききょうの杜	768,000	768,000	0
春日育成苑	1,080,000	1,080,000	0
みつみ学苑	948,000	948,000	0
賛助会費	1,000	0	1,000
ご利用者	1,000	0	1,000
雑収入	1,000	242	758
雑収入	1,000	242	758
当期収入額計(1)	4,828,000	4,246,242	581,758
事務費支出	51,000	9,462	41,538
旅費	1,000	0	1,000
一般物品費(消耗品費)	5,000	0	5,000
会議費	20,000	0	20,000
役務費(手数料)	15,000	9,462	5,538
雑費	10,000	0	10,000
事業費支出	4,217,000	4,216,738	262
援助費	4,000,000	4,000,000	0
新型コロナウイルス感染予防対策の協力	157,000	156,738	262
印刷製本費(機関紙発行)	60,000	60,000	0
障害者スポーツ	0	0	0
当期支出額計(2)	4,268,000	4,226,200	41,800
当期収支差額(3) = (1) - (2)	560,000	20,042	539,958
前期繰越金(4)	864,728	864,728	0
次期繰越金(5) = (3) + (4)	1,424,728	884,770	539,958

みつみ福祉会後援会資産状況表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

区 分	前年度末残高	当年度末残高	差引残高
資産の部	5,864,728	5,884,770	20,042
普通預金	3,317,831	3,347,659	29,828
定期預金	2,526,897	2,527,111	214
未収金	20,000	10,000	-10,000
純財産の部	5,864,728	5,884,770	20,042
積立金	5,000,000	5,000,000	0
繰越金	864,728	884,770	20,042

令和3年度 みつみ福社会後援会予算書

(単位：円)

科 目	予 算 額	令和2年度決算額	差 引 額
会費収入	4,735,000	4,246,000	489,000
普通会費	4,734,000	4,246,000	488,000
一般	500,000	125,000	375,000
職員	1,450,000	1,325,000	125,000
幹部職員	250,000	125,000	125,000
一般職員	1,200,000	1,200,000	0
保護者会	2,784,000	2,796,000	-12,000
ききょうの杜	768,000	768,000	0
春日育成苑	1,080,000	1,080,000	0
みつみ学苑	936,000	948,000	-12,000
賛助会費	1,000	0	1,000
賛助会員	1,000	0	1,000
雑収入	1,000	242	758
雑収入	1,000	242	758
当期収入額計(1)	4,736,000	4,246,242	489,758
事務費支出	30,000	9,462	20,538
旅費	0	0	0
一般物品費(消耗品費)	5,000	0	5,000
会議費	0	0	0
役務費(手数料)	15,000	9,462	5,538
雑費	10,000	0	10,000
事業費支出	4,060,000	4,216,738	-156,738
援助費	4,000,000	4,000,000	0
新型コロナ感染予防対策の協力	0	156,738	-156,738
印刷製本費(機関紙発行)	60,000	60,000	0
障害者スポーツ	0	0	0
当期支出額計(2)	4,090,000	4,226,200	-136,200
当期収支差額(3) = (1) - (2)	646,000	20,042	625,958
前期繰越金(4)	884,770	864,728	20,042
次期繰越金(5) = (3) + (4)	1,530,770	884,770	646,000

令和2年度みつみ福社会後援会活動協賛事業所 (順不同)

業 者 名	業 者 名
安田技工	村上商事(株)
(株)森田工務店	(株)ヨネダ
谷川設計事務所	黒庄薬局
日清医療食品(株)	(有)小笠原米穀
(株)中川工務店	北半

戸田地域合同避難訓練の様子

(グループホームとだ・ケアハウスとだ・わかばこども園)

実施日 令和3年6月22日(火) 10:00～開始

インターネット・防災無線・目視など
いろんなツールを使用して情報を集めます。



10:00～

大雨の影響により避難が予測される。
各事業所に避難準備の応援を依頼
戸田水位観測所の水位が避難判断とする水位に到達したと想定
対策本部を設置し避難指示及び各事業所へ応援を要請
各事業所から避難車両が到着しご利用者の避難を開始



屋内の様子。
逃げ遅れの方はいないか、
避難の進捗具合は、職員間
にて情報が伝達されます。

10:50～

家屋からご利用者を送り出し避難完了。

11:10

避難先での点呼を終了しご利用者の避難完了。

福知山市戸田地域にあります、グループホームとだ・ケアハウスとだ・わかばこども園では定期的に合同の防災訓練(大雨想定)に取り組んでおります。新型コロナウイルス感染予防のためご利用者・園児の皆様には車両に乗車した避難は実施せず屋内において避難訓練に参加いただきました。「災害は忘れたころにやってくる」といいますが、台風や大雨など、天気予報からある程度予測できるものもあり、日頃の備え・意識が大切であると

感じております。過去には福知山においても台風や豪雨による災害が発生しました。その災害から学んだことを活かし、ご利用者の命を守り、防災・減災に活かしていきます。



各事業所から避難誘導車両が出発。
到着した車両からご利用者の
避難誘導を開始します。

大雨の中避難されるという想定で、ご利用者が安全に避難していただけるよう訓練しました。
ご利用者の避難先となる事業所でも受け入れ準備を行います。

福知山市より危機管理室の担当者に来訪いただき訓練の様子を視察していただきました。講評を受け、改めて訓練の大切さと緊急時の対応について再確認いたしました。

あしがき

昨年、強い冬型の気圧配置にて福知山市は一面雪が降り積もった日がありました。年が明けても強い寒気が日本列島に舞い込み、雪が降り積もる日が続いております。今年の干支は寅年です。十干十二支では「壬寅」といわれ、「厳しい冬の寒さを越え、陽気になり春の芽吹きを感じ新しい成長の年になる」と言われています。冬の寒さ以外にもオミクロン株の感染拡大など私たちを取り巻く環境は厳しい状況が続いております。ですが、春の陽気が訪れるとともに、今までの取り組みから学びを蓄え、新しい取り組みが大きく成長すると期待しております。皆様にとっても飛躍の年となりますように。 井上

みつみ福祉会情報誌

フォーミー・トゥーミー vol.43
2022.1月発行

発行所：社会福祉法人 みつみ福祉会
発行人：吉見 直人
〒669-4132
兵庫県丹波市春日町野村 65-1 番地
TEL 0795-75-0314
FAX 0795-75-1694
URL <http://www.mitsumi.or.jp>



掲載した写真等は、個人情報保護法により、ご本人、ご家族のご理解の上使用しております。